

留学生の声エッセイ 現代政策学部 キム ジュヨン (金 柱沆)

思い出と経験

皆さん、初めまして。金ジュヨンと申します。
韓国の建陽大学から来た留学生です。
日本に来てからは現代政策学部で勉強しています。

去年の今頃日本にきましたが、あっという間に一年が過ぎました。
初めに日本への交換留学を決めた当時は一年という長い間何をすればいいのか、適応はうまくできるのか心配でした。

でも優しい先生たちと新しく仲良くなった日本の友達、そして同じ外国人留学生たちのおかげで大学にすぐ適応して楽しい生活を送ることができました。

留学で特別に記憶に残った楽しい思い出もあります。
学園祭の時は韓国の友達と一緒に韓国を紹介するブースを作って広報しました。



学園祭の韓国のブース

みんなたくさんの関心を持って楽しんでくださって 本当に嬉しかったです。他国の留学生たちのブースも見物したり、学校内で開かれるイベントを見ながら日本の大学の祭りを思う存分楽しみました。

そして埼玉で開かれる川越祭にも参加しました。
コロナのせいで何年も中止になり、久しぶりに開催された祭りには人がとても多かったです。でも
素敵な夜景を見ることができ、日本の祭りを直接経験できて今でも記憶に残る大切な思い出です。

川越祭り



花

その他にも箱根の温泉街と東京の府中市などいろんなところを旅行しました。
とても楽しい思い出でした。

最初は下手な日本語が恥ずかしくて上手く話せなかったですが、いろんな人と会話をしてみるうちに言葉も通じるようになって、今は自信を持って日本語でコミュニケーションができるようになりました。日本に留学に来て本当によかったと思います。

楽しかった1年もほとんど終わり、そろそろ国に帰る準備をしています。
城西大学で過ごした1年はとても楽しくて帰るのが本当に残念です。
日本留学を通じて得た大切な思い出と友達は一生記憶の中に残るはずです。
日本留学のおかげで、それまでよりもっと広くて開放的な視野を持つことができました。異なる文化を理解して経験し、世界がどれほど多様で豊かかを悟るようになりました。

皆さん、本当にありがとうございました！



箱根の温泉町